

入札説明書

1 発注工事の概要

工 事 名	福生東小学校校舎増築建築主体工事
工事場所	米子市皆生五丁目18番32号
工 期	本契約締結日から平成28年3月16日まで
工事内容	福生東小学校の校舎増築工事を行う。 鉄筋コンクリート造3階建て 1, 225㎡ 普通教室6、なかよし学級、エレベーター及びトイレ ※電気設備工事及び機械設備工事は、別途
予定価格	371,957,400円（消費税及び地方消費税の額を含む。）
最低制限価格	次の計算式により算出された額。ただし、当該算出された額が予定価格の10分の8に満たないときは、予定価格の10分の8に相当する額とする。 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費×4/10+一般管理費×3/10) ×1.08
契約保証金	請負代金の10分の1以上
前 払 金	請負代金の10分の4以内
部分払又は 中間前払	米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）の規定に基づく部分払制度か中間前金払制度のいずれかを仮契約締結時に選択。

2 入札参加資格者

入札参加資格者は、市長が定める平成26年度建設工事指名競争入札参加資格において、建築一式工事（一般）A級又はB級を有する者2社によって自主結成された共同企業体で、次の表の中欄に掲げる項目について、同表の右欄に定める条件を満たす者とする。

共同企業体としての条件	工事实績	構成員のいずれかが、平成12年度以降に、単独又は共同企業体の代表者として、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物で、1棟の延べ面積が500平方メートル以上のものの新築又は改築の工事を施工した実績があること。
	配置技術者	構成員のいずれかが、この表の工事实績の項に定める工事と同種の工事に監理技術者、主任技術者又は現場代理人として従事した実績を持つ建設業法（昭和24年法律第100号）第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を現に受けている者で、かつ、申込者である共同企業体の構成員と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係であって、入札参加申込日以前の3か月以上前から継続しているものをいう。以下同じ。）にある者を、本件工事に専任で配置することができること。
	代表者	次に掲げる条件の全てを満たした者であること。 (1) 建築一式工事（一般）A級の資格を有していること。 (2) 米子市建設工事入札参加資格者格付審査要領（平成18年3月31

		日施行) 第3条に定める総合点数が1,000点以上であること。 (3) 最も大きな出資比率を保有していること。
構成員としての条件	出資比率	出資比率を30パーセント以上保有していること。
	重複禁止	本件入札において、他の共同企業体の構成員でないこと。
	配置技術者	建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を現に受けている者で、かつ、申込者である共同企業体の構成員と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者を、本件工事に専任で配置することができること。
	設計業務受託者との関係	本件工事に係る設計業務の受託者又は当該受託者と米子市建設工事等請負業者選定事務処理要綱(平成19年6月1日施行)第7の4に掲げる関係を有する者でないこと。 ※ 設計業務受託者 米子市東町177番地 株式会社 平設計
	指名停止	入札参加申込時点において、米子市建設工事等指名競争入札参加資格者指名停止措置要綱(平成26年4月1日施行)に基づく指名停止措置(以下単に「指名停止措置」という。)を受けていないこと。
	経営状況	破産法(平成16年法律第75号)の規定による破産手続開始の申立て、会社更生法(平成14年法律第154号)の規定による更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)の規定による再生手続開始の申立てがなされていないこと。
	その他	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定により入札参加資格を有しない者でないこと。

3 設計図書の販売等

本件入札における設計図書の販売については、次のとおりとする。なお、入札者は、必ず当該設計図書の購入をすること。

販売場所	(有)青光社 電話 0859-33-0698 FAX 0859-33-0859 ※購入希望者は、必ず事前に米子市ホームページ掲載の申込書様式にてファクシミリで販売店に申込みこと。なお、申込後の購入キャンセルはできません。
販売期間	平成27年4月15日(水)から同年5月15日(金)までの日(日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く。)の午前9時から午後4時まで
販売価格	3,661円(図面のみの金額)

4 設計図書に対する質問及び回答

質問先	米子市総務部入札契約課 ファクシミリ 0859-23-5368 ※ 質問事項を記載した書面(別記様式6号)をファクシミリで送付のこと。
受付期間	平成27年4月15日(水)から5月7日(木)までの日(日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

回答方法	除く。)の午前9時から午後5時まで。 米子市ホームページに順次掲載。なお、質問がなかった場合には、掲載はしない。
------	---

5 入札参加申込みの期限等

申込期限	平成27年5月7日(木)午後5時
申込場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市総務部入札契約課 電話 0859-23-5365
提出書類	次の書類を、記載要領に基づき各1部を持参の上、提出のこと。 (1) 入札参加申込書(様式第1号) (2) 工事实績調書(様式第2号) (3) 配置予定技術者調書(様式第3号) (4) 誓約書(様式第4号) (5) 特定建設工事共同企業体協定書(様式第5号)の写し ※ 提出書類様式電子データ(ワード形式)の希望者は、総務部入札契約課 (keiyaku@city.yonago.lg.jp)まで、電子メールにて、工事名を明記の上、「提出書類様式希望」と送信のこと。
指名通知	平成27年5月8日(金)に入札参加申込者に審査結果を通知の予定。 なお、次のいずれかの要件に該当するときは、指名を行わないものとする。 (1) 入札参加資格者としての条件を満たさないとき。 (2) 市が発注している工事(その瑕疵修補等の工事を含む。)の施工が著しく遅れている者がいるとき。 (3) 賃金及び下請代金の支払並びに労働福祉の状況が著しく不健全であると認められる者がいるとき。 (4) 市長が公共工事の受注者としてふさわしくないと認める者がいるとき。 (5) 本件入札において、次のいずれかの関係にある入札参加希望者があったとき。ただし、この場合にあつては、本入札参加資格での経営事項審査において、最も高い点数を保有する者のみを指名するものとする。 ア 入札参加希望者が他の入札参加希望者の議決権保有者(その会社の総株主又は総社員の議決権の4分の1を超える議決権を保有する者をいう。以下同じ。)である関係 イ 入札参加希望者と他の入札参加希望者が、同一の会社の議決権保有者である関係 ウ 入札参加希望者の取締役(会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を含む。以下同じ。)が他の入札参加希望者の取締役を兼ねている関係 エ 入札参加希望者の取締役と他の入札参加希望者の取締役が、同一の会社の取締役を兼ねている関係 オ その他上記の関係に準ずる関係

その他	配置予定技術者について、同時期に発注される米子市の他の競争入札と同一人である場合には、「建設工事に係る配置予定技術者の取扱い」（平成21年6月1日適用）により取扱う。
-----	---

6 入札日等

入札日	平成27年5月19日（火）午後2時
入札場所	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地 米子市役所本庁舎第402会議室
入札書の提出方法	郵便入札方式とする。 (1) 郵送方法 設計図書販売店にて配布する指定封筒により、配達日指定郵便、かつ、特定記録郵便、簡易書留又は一般書留のいずれかの手続きを郵便局で行うこと。 (2) 差出期限 平成27年5月15日（金） (3) 指定配達日 平成27年5月18日（月）※日付を間違えないこと。 (4) 提出物 入札書及び工事内訳書
入札保証金	免除
その他	(1) 入札者は、入札時に立会人として本入札に参加するようお願いします。ただし、その立会人の数は、1入札者当り一人のみとする。 (2) 入札者が1者であっても、入札は執行するものとする。 (3) 入札が完了に至るまでは、入札を辞退することができる。

7 その他

- (1) 関連情報を入手するための照会窓口は、米子市総務部入札契約課（電話0859-23-5365・ファクシミリ0859-23-5368）とする。
- (2) 入札参加申込みは、入札参加の意向を確認するものであって、必ず指名されとは限らない。
- (3) 提出された資料は、返却しないものとする。なお、提出された資料は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。
- (4) 本件入札は、仮契約締結後、本市議会の議決を受けた場合に限り有効となる。
- (5) 本件入札において落札決定をされた者であっても、本契約日（議決の日）までの間に入札者が指名停止措置を受けた場合は、本契約を締結しないものとする。
- (6) 本入札説明書に記載のない手続きについては、地方自治法施行令、米子市建設工事執行規則又は米子市が定める工事入札関係手続きに基づくものとする。

入札参加申込書

平成 年 月 日

米子市長 野坂康夫様

工事名 福生東小学校校舎増築建築主体工事

上記工事の公募型指名競争入札に参加を申し込みます。

(共同企業体の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

連絡先 : 担 当 者
: 電 話 番 号
: ファクシミリ番号

工事实績調書

会社名		
工事名等	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
	請負金額(最終)	千円
	工期	
	受注形態	(%)
工事概要及び数量		

<記載要領>

- 1 共同企業体としての入札参加資格者条件となっている工事实績を記入すること。その際に、国、県等の施工実績及び鳥取県内での施工実績を優先して記入すること。
- 2 発注機関名は、米子市、鳥取県〇〇地方県土整備局、中国地方整備局〇〇工事事務所等と具体的に記入すること。
- 3 請負金額は、千円単位とし、百円単位を四捨五入して記入すること。
- 4 受注形態は、単独・共同企業体の別を記入すること。また、共同企業体の場合は、当該工事の出資比率を(%)内に記入すること。
- 5 工事概要及び数量は、構造及び基礎の形式、規模、寸法、概略数量等について記入すること。
- 6 当該工事の確認書類として工事实績サービスに基づく工事カルテの登録実績の出力票等(共同企業体による施工の場合はその協定書を含む。)を添付すること。
- 7 記載を要しない欄には、斜線を引くこと。

配置予定技術者調書

会 社 名			
配置予定技術者の氏名			
法令による資格・免許 (取得年月日及び登録番号)		()	()
入札参加資格要件に定める工事实績	工事名		
	発注機関名		
	施工場所		
	請負金額 (最終)	千円	千円
	工 期		
	従事役職		
	工事概要		

<記載要領>

- 1 構成員ごとで配置予定技術者を記載すること。その内の1名以上は、共同企業体としての入札参加資格者条件となっている工事实績も併せて記入すること。なお、配置予定技術者は、各構成員においてそれぞれ2人まで記載することができる。
- 2 記入する工事については、様式第2号に準じて記入すること。
- 3 法令による資格・免許は、監理技術者証の交付を受け国土交通大臣の登録を受けた講習を受講したもののについて記入し、資格証の写しを添付すること。
- 4 工事概要は、工事の概要、構造及び基礎の形式、概略数量、施工条件等について記入すること。
- 5 配置予定技術者は、3か月以上の継続雇用者であること。継続雇用者であることが確認できる書類(健康保険被保険者証の写し又は雇用保険被保険者資格取得認定通知書の写し等)を添付すること
- 6 当該工事の確認書類として工事实績サービスに基づく工事カルテの登録実績の出力票等(共同企業体による施工の場合はその協定書を含む。)を添付すること。
- 7 指名通知後の配置技術者の変更は、原則として認めない。
- 8 記載を要しない欄には、斜線を引くこと。

様式第4号

誓 約 書

平成 年 月 日

米子市長 野 坂 康 夫 様

工事名 福生東小学校校舎増築建築主体工事

米子市との間に、上記工事の請負契約を締結したときは構成員が連帯して施工に当たるとともに、建設業法他関係法令を遵守することを誓約します。

(共同企業体の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

(構成員の住所、名称及び代表者名)

㊞

特定建設工事共同企業体協定書

(目的)

第1条 当共同企業体は、次の事業を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 米子市発注に係る福生東小学校校舎増築建築主体工事(当該工事内容の変更に伴う工事及び附帯工事を含む。以下単に「建設工事」という。)の請負
- (2) 前号に附帯する事業

(名称)

第2条 当共同企業体は、福生東小学校校舎増築建築主体工事〇〇〇・〇〇〇特定建設工事共同企業体(以下「当企業体」という。)と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇市〇〇町〇〇番地に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は、平成〇年〇月〇日に成立し、建設工事の請負契約の履行後3か月を経過するまでの間は、解散することができない。

2 建設工事を請け負うことができなかったときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該建設工事に係る請負契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地
商号又は名称 〇〇〇〇〇会社

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、〇〇〇〇〇〇会社を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、建設工事の施工に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金(前払金及び部分代金を含む。)の請求、受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合)

第8条 各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当該建設工事について発注者と契約内容の変更増減があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

〇〇〇〇〇〇会社 〇〇%

〇〇〇〇〇〇会社 〇〇%

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参しゃくの上、構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに工事の施工の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な

事項について協議の上決定し、建設工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、建設工事の請負契約の履行及び下請契約その他の建設工事の実施に伴い当企業が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、〇〇銀行〇〇支店とし、共同企業体の名称を冠した代表者の名義の別口預金口座によって取引をするものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、工事しゅん工の都度、当該工事について決算するものとする。

(利益金の配当の割合)

第13条 決算の結果利益を生じた場合には、第8条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果欠損金を生じた場合には、第8条に規定する割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(工事途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が建設工事を完成する日までは、脱退することができない。

- 2 構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が建設工事を完成する。
- 3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を、残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第8条に規定する割合に加えた割合とする。
- 4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。
- 5 決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には、利益金の配当は、行わない。

(構成員の除名)

第16条の2 当企業体は、構成員のうちいずれかが、工事途中において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な事由を生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により当該構成員を除名することができるものとする。

- 2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。
- 3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする。

(工事途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうちいずれかが工事途中において破産又は解散した場合においては、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

(代表者の変更)

第17条の2 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、他の構成員全員及び発注者の承認により、残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後のかし担保責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該工事につきかしがあったときは、各構成員は、共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

上記のとおり**特定建設工事**共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書**2**通を作成し、各通に構成員が記名捺印し、各自所持するものとする。

平成○年○月○日

住 所 ○○市○○町○○番地
商号又は名称 ○○○○○会社
代表者氏名 代表取締役 ○ ○ ○ ○ ⑩

住 所 ○○市○○町○○番地
商号又は名称 ○○○○○会社
代表者氏名 代表取締役 ○ ○ ○ ○ ⑩

工 事 費 内 訳 書

入札者 住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

1 工事名 福生東小学校校舎増築建築主体工事

2 入札金額 円(税抜き)

3 入札金額の内訳 (単位:円)

A 直接工事費			
a 一般工事(新営)	1式		円
b 一般工事(改修)	1式		円
c その他工事(新営)	1式		円
d その他工事(改修)	1式		円
e 下請工事	1式		円
f 下請諸経費	1式		円
g 発生材処分費等(新営)	1式		円
h 発生材処分費等(改修)	1式		円
	計		円
共通仮設費	(積上げ分含む) 1式		円
純工事費			円
現場管理費	(積上げ分含む) 1式		円
工事原価計			円
一般管理費計	1式		円
工事価格			円

注意事項

- 1 本様式の区分に従って記入すること。
- 2 記入漏れ等がある場合には適正な履行ができないと判断し、失格とすることがあるので内容を確認の上、提出すること。

平成 2 7 年 度 工 事	部長	課長	係長	精査主任	設計	念書浄書
----------------	----	----	----	------	----	------

福生東小学校校舎増築建築主体工事 内 訳 書

金 _____ 円 也

建築面積 481.76 m² 工 期： 契約日～平成28年3月16日
 延べ面積 1224.71 m² 工事場所： 米子市皆生五丁目18番32号

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直 接 工 事 費			1	式			
B	共 通 費							
	共 通 仮 設 費			1	式			
	現 場 管 理 費			1	式			
	一 般 管 理 費 等			1	式			
	小 計 (共 通 費)							
	工 事 価 格							
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 相 当 額			1	式			
	総 合 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費							
a	一般工事(新営)							
a-1	建築主体工事							
a-1-1	校舎建築工事			1.0	式			
a-1-2	渡り廊下建築工事 (鉄骨工事以外)			1.0	式			
a-1-3	渡り廊下鉄骨工事			1.0	式			
	計							
a-2	外構工事							
a-2-1	舗装関連工事			1.0	式			
a-2-2	階段・スロープ工事			1.0	式			
a-2-3	排水工事			1.0	式			
a-2-4	その他雑工事			1.0	式			
	計							
	一般工事(新営) 計			1.0	式			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
b	一般工事(改修)							
b-1	既存校舎改修工事			1.0	式			
	一般工事(改修) 計							
c	その他工事(新営)							
c-1	舗装工事			1.0	式			
c-2	増築棟解体工事			1.0	式			
c-3	増築棟解体運搬費			1.0	式			
c-4	増築棟発生土運搬費			1.0	式			
	その他工事(新営) 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
d	その他工事(改修)							
d-1	改修解体工事			1.0	式			
d-2	改修解体運搬費			1.0	式			
d-3	改修発生土運搬費			1.0	式			
	その他工事(改修) 計							
e	下請工事			1.0	式			
	下請工事 計							
f	下請諸経費			1.0	式			
	下請諸経費 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
g	発生材処分費等(新営)							
g-1	増築工事解体発生材処分費			1.0	式			
g-2	建設発生土処分費			1.0	式			
	発生材処分費等(新営) 計							
h	発生材処分費等(改修)							
h-1	改修工事解体発生材処分費			1.0	式			
h-2	建設発生土処分費			1.0	式			
	発生材処分費等(改修) 計							
	直接工事費 合計		(a+b+c+d+e+f+g+h)	1.0	式			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
a	一般工事(新営)							
a-1	建築主体工事							
a-1-1	校舎建築工事			1.0	式			
a-1-2	渡り廊下建築工事 (鉄骨工事以外)			1.0	式			
a-1-3	渡り廊下鉄骨工事			1.0	式			
	a)計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a-1-1	校舎建築工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	土工事			1	式			
3.	杭地業工事			1	式			
4.	鉄筋工事			1	式			
5.	コンクリート工事			1	式			
6.	型枠工事			1	式			
7.	組積工事			1	式			
8.	防水工事			1	式			
9.	石・タイル工事			1	式			
10.	木工事			1	式			
11.	屋根及びとい工事			1	式			
12.	金属工事			1	式			
13.	左官工事			1	式			
14.	建具工事			1	式			
15.	硝子工事			1	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	遣方		一般	482	m2			
	墨出し		一般	1,225	m2			
	養生		一般	1,225	m2			
	整理清掃後片付け		一般	1,225	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬とも	1,587	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬とも	154	m			
	ネット状養生シート張		防災Ⅱ類 運搬とも	1,587	m2			
	地足場		運搬とも	482	m2			
	階段足場			60.7	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下、転用数1 運搬とも	1,208	m2			
	シャフト内足場		運搬とも	65.6	m2			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	土工事							
	根切		つぼ・布掘り バックホウ0.8m3	828	m3			
	床付			281	m2			
	杭間ざらい			43	本			
	埋戻し	杭打発生土	固化剤30kg/m3添加	223	m3			
	埋戻し	根切り土	つぼ堀 バックホウ0.8m3	303	m3			
	盛土	根切り土	バックホウ0.8m3	97.0	m3			
	積込		バックホウ0.8m3	428	m3			
	土工機械運搬		排出ガス対策型 油圧式クローラ型0.8m3	1	往復			
	砕石地業		基礎下 再生材	16.9	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	30.7	m3			
	土間下断熱材敷き		厚25mm A類3種b	307	m2			
			立下げ 厚25mm A類3種b	104	m2			
	土間下防湿層敷き		ポリエチレンフィルム0.15	307	m2			
	敷き砂		ア30	9.2	m3			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3.	杭地業工事							
	(杭材料)							
	PRC杭	85Ⅰ種	φ500 (PRC部7+PHC部1) L=8m	23	本			
	PHC杭	A種	φ500 L=8m	23	本			
	PRC杭	85Ⅱ種	φ500 (PRC部7+PHC部1) L=8m	3	本			
	PHC杭	A種	φ500 L=8m	3	本			
	PRC杭	85Ⅰ種	φ600 (PRC部7+PHC部1) L=8m	17	本			
	PHC杭	A種	φ600 L=8m	17	本			
	(施工費)							
	機械器具組立・解体費			1	式			
	機械器具運搬費			1	式			
	掘削施工費		φ500 ヤットコ1.65m含む	458	m			
	掘削施工費		φ600 ヤットコ1.65m含む	300	m			
	バックホー損料			7	日			
	発電機			7	日			
	その他運搬費			1	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	サイロ運搬費・仮設費			1	基			
	試験掘削			2	ヶ所			
	技術管理費			1	式			
	残土固化処理費			223	m3			
	回転埋設用金具		φ 500	26	か所			
	回転埋設用金具		φ 600	17	か所			
	機械式継手		φ 500	26	か所			
	機械式継手		φ 600	17	か所			
	セメントミルク圧縮試験費			4	セット			
	データ処理費			1	式			
	一般管理費			1	式			
	杭荷降ろし費			1	式			
	杭頭補強費			584	本			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4.	鉄筋工事							
	異形棒鋼	SD295A	D10	41.30	t			
	異形棒鋼	SD295A	D13	50.90	t			
	異形棒鋼	SD295A	D16	4.60	t			
	異形棒鋼	SD345	D19	7.90	t			
	異形棒鋼	SD345	D22	39.50	t			
	鉄筋加工組み立て		RCラーメン構造	139	t			
	スクラップ控除		H2	3.90	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 4t車	139	t			
	鉄筋ガス圧接		D19+D19	258	か所			
	鉄筋ガス圧接		D22+D22	1546	か所			
	スリーブ補強	H3	φ 100	5	か所			
	スリーブ補強	H6	φ 100	1	か所			
	スリーブ補強	H3	φ 125～150	5	か所			
	スリーブ補強	H4	φ 175～200	6	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	コンクリート工事							
	生コンクリート		捨てコン Fc=18 S=15	14.1	m3			
	生コンクリート		基礎 Fc=24+3 S=15	236.0	m3			
	生コンクリート		土間 Fc=24+3 S=15	46.4	m3			
	生コンクリート		1F床 Fc=24+3 S=15	18.5	m3			
	生コンクリート		1階躯体 Fc=24+3 S=18	250.0	m3			
	生コンクリート		2階躯体 Fc=24+3 S=18	216.0	m3			
	生コンクリート		3階躯体 Fc=24+3 S=18	223.0	m3			
	生コンクリート		R階躯体 Fc=24+3 S=18	10.1	m3			
	コンクリート打設費		捨てコン ホンヅ打	14.1	m3			
	コンクリート打設費		基礎 ホンヅ打	236.0	m3			
	コンクリート打設費		土間 ホンヅ打	46.4	m3			
	コンクリート打設費		1F床 ホンヅ打	18.5	m3			
	コンクリート打設費		1階躯体 ホンヅ打	250.0	m3			
	コンクリート打設費		2階躯体 ホンヅ打	216.0	m3			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	コンクリート打設費		3階躯体 ホンプ打	223.0	m3			
	コンクリート打設費		R階躯体 ホンプ打	10.1	m3			
	ポンプ圧送基本料金			10.0	回			
	ポンプ圧送料金			1014.0	m3			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6.	型枠工事							
	メッシュ型枠		基礎(運搬共)	913	m2			
	普通型枠		基礎	263	m2			
	普通型枠		上部	3,514	m2			
	打放し合板型枠		B種 上部	1,550.0	m2			
	打放し合板型枠		C種 上部	162	m2			
	型枠運搬	4t車		5,489	m2			
	曲面型枠		運搬費含む	103.0	m2			
	曲面型枠	壁付700柱	整形ベニヤ 壁付 運搬費含む	26.9	m2			
	型枠目地棒	打継ぎ	20x20	386	m			
	型枠目地棒	化粧	20x20	445.0	m			
	スリット		垂直 W=30 耐火仕様	2.9	m			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
7.	組積工事							
	(外壁部)							
	外壁ALC版		厚125 縦張り (ロッキングHDR構法同等)	10.6	m2			
	目地シーリング		ポリウレタン	10.6	m2			
	取付アングル		アンカー共	4.0	m			
	足元アングル		アンカー共	4.0	m			
	電力費			1	式			
	搬入・荷揚費			1	式			
	コンクリートブロック積み		厚100	179	m2			
	開口まぐさ		開口幅L=1250 ㏞100用	3.0	ヶ所			
	階段下倉庫 壁 コンクリートブロック		厚150	1.4	m2			
	小 計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
8.	防水工事							
	(外部)							
	屋根アスファルト防水		D1-1 平場 高反射塗料仕上げ	398.0	m2			
	屋根アスファルト防水		断熱材厚50加算	385.0	m2			
	屋根アスファルト防水		D1 立上り 高反射塗料仕上げ	78.5	m2			
	アルミ防水押え		水切型 シーリング共	4.4	m			
	平場脱気筒			6.0	ヶ所			
	屋上ハト小屋・基礎 天端 塗膜防水		X-2 見付共 金鍍面	2.5	m2			
	屋上ハト小屋 防水顎 塗膜防水		X-2 RC面	1.2	m2			
	庇ウレタン塗膜防水		X-2 見付共 金鍍面	51.6	m2			
	倉庫屋上 立上 塗膜防水		X-2 RC面	4.1	m2			
	屋外階段 段部 ウレタン塗膜防水		歩行用防滑仕上 金鍍面	28.7	m2			
	屋外階段 踊場 ウレタン塗膜防水		歩行用防滑仕上 金鍍面	22.6	m2			
	屋外階段 側溝 ウレタン塗膜防水		W100+H30 X-2 金鍍面	28.4	m			
	屋外階段 巾木 ウレタン塗膜防水		H=100 X-2 RC面	27.1	m			
	屋外階段 巾木 ウレタン塗膜防水		H=50～220 X-2 RC面	40.6	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	シーリング	MS-2	建具枠周囲 変成シリコン 15×10	635.0	m			
	シーリング	MS-2	水切取合 変成シリコン 10×10	142.0	m			
	シーリング	PU-2	ALC-RC取合 ポリウレタン系 15x10	47.8	m			
	シーリング	PU-2	コンクリート吹付打継目地 ポリウレタン系20×10	386.0	m			
	シーリング	PU-2	吹付誘発目地 ポリウレタン系20×10	445.0	m			
	(内部)							
	便所ウレタン塗膜防水		Y-2 平場	125.0	m2			
	便所ウレタン塗膜防水		Y-2 立上り	29.3	m2			
	シーリング	MS-2	スリット廻り	5.8	m			
	シーリング	MS-2	少変位部(ノワーキング) 変成シリコン W15~20	83.3	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(なかよし学級)							
	屋根アスファルト防水		D1-1 平場 高反射塗料仕上げ	103.0	m2			
	屋根アスファルト防水		断熱材厚50	96.5	m2			
	屋根アスファルト防水		D1 立上り	19.8	m2			
	アルミ防水押え		水切型 シーリング共	21.2	m			
	平場脱気筒			1.0	ヶ所			
	シーリング	PU-2	コンクリート吹付打継目地 ポリウレタン系20×10	20.2	m			
	シーリング	PU-2	吹付誘発目地 ポリウレタン系20×10	19.8	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9.	石・タイル工事							
	床磁器質モザイクタイル貼		無ゆう 50×50	184.0	m2			
	巾木タイル		H=100	147.0	m			
	階段段鼻タイル貼		磁器質 150×60 無ゆう、垂れなし	70.6	m			
	(なかよし学級)							
	床 磁器質タイル		無ゆう 100×100	4.1	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
10.	木工事							
	巾木		H=75(県産材)上小節 WP塗下	381.0	m			
	壁 羽目板		杉(県産材)本実面取り ア12 WP塗下	374.0	m2			
	同上壁胴縁組		RC面木胴縁組(24x45) (県産材)	374.0	m2			
	壁 羽目板		杉(県産材)本実面取り ア1 2WP塗下 PB面	12.7	m2			
	腰壁天端見切		WP塗下 22x35 (県産材)	246.0	m			
	腰壁天端見切		曲線 WP塗下 22x35 (県産材)	5.2	m			
	出隅見切		桧積層(県産材) WP塗下 70x70	342.0	m			
	額縁		WP塗下 71x25 (県産材)	391.0	m			
	額縁		曲線 WP塗下 71x25 (県産材)	45.6	m			
	壁胴縁組		曲線 下貼下地 24x45 (県産材)	16.6	m2			
	WD-1 木製両開き戸用三方枠		W1360xH2000 WP塗下 120x25(県産材)	3.0	ヶ所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(なかよし学級)							
	床見切		洋桜 CL塗下 90x55	7.7	m			
	縁甲板(複合フローリング α 15)		W3700~3800xD300 転し大引き根太組(H=55)共	2.0	ヶ所			
	雑巾摺			8.7	m			
	畳寄せ			7.5	m			
	巾木		H=75(県産材)上小節 WP 塗下	21.4	m			
	壁 羽目板		杉(県産材)本実面取り α 1 2WP塗下	23.3	m ²			
	同上壁胴縁組		RC面木胴縁組(24x45) (県産材)	23.3	m ²			
	腰壁天端見切		WP塗下 22x35 (県産材)	20.6	m			
	額縁		WP塗下 71x25 (県産材)	36.5	m			
	きわ根太		(ポリスチレンフォーム床下地材用)	16.0	m			
	出隅見切		桧積層(県産材) WP塗下 70x70	16.0	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
11.	屋根及びとい工事							
	ルーフドレン		縦型 鋳鉄製 φ100 アス防水打込用	1.0	か所			
	ルーフドレン		横型 鋳鉄製 φ100 アス防水打込用	9.0	か所			
	屋外階段 溝巾用ドレイン		鋳鉄製 φ100 塗膜防水打込用	2.0	か所			
	屋外階段 溝巾用ドレイン		鋳鉄製 φ75 塗膜防水打込用	1.0	か所			
	倉庫 ルーフドレン		鋳鉄製 φ75 塗膜防水打込用	1.0	か所			
	縦樋		100φ VPカラー SUS掴み金物含む	89.1	m			
	縦樋		75φ VPカラー SUS掴み金物含む	5.6	m			
	(なかよし学級)							
	ルーフドレン		横型 鋳鉄製 φ100 アス防水打込用	2.0	か所			
	縦樋		100φ VPカラー SUS掴み金物含む	8.7	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
12.	金属工事							
	(外部)							
	アルミ笠木		W=225 カラー	118.0	m			
	アルミ笠木		曲線 W=225 カラー	10.7	m			
	アルミ笠木		W=340 カラー	5.5	m			
	出入隅コーナー加工		W=225+225	13.0	か所			
	出入隅コーナー加工		W=225+340	1.0	か所			
	異形笠木取合		直線-曲線 W=225	2.0	か所			
	異形笠木取合		T字コーナー W=225	1.0	か所			
	異形笠木取合		T字コーナー W=225-225・340	1.0	か所			
	屋外階段 壁付手摺		アルミ心材抗菌樹脂 φ34 ブラケット共	18.2	m			
	踊場手摺		平H=1100 SUS 手摺 ・支柱: φ34 手摺子: φ16	2.9	m			
	階段手摺		斜H=800 SUS 手摺 ・支柱: φ34 手摺子: φ16	5.4	m			
	ベントキャップ		φ150 ステンレス製	2.0	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(エキスパンション・ジョイントカバー)							
	屋根～屋根(コーナー)	アルミ製	クリアランス=100 W=300 1時間耐火 小口蓋付	6.9	m			
	屋根～屋根(フラット)	アルミ製	クリアランス=100 W=600 1時間耐火 小口蓋付	4.4	m			
	外壁～外壁(フラット)	アルミ製	クリアランス=100 1時間耐火	59.0	m			
	外壁～外壁(コーナー)	アルミ製	クリアランス=100 1時間耐火	11.8	m			
	外壁～外壁 (フラット天井)	アルミ製	クリアランス=100 1時間耐火	2.7	m			
	外壁 役物	アルミ製	クリアランス=100 1時間耐火	12.0	ヶ所			
	内部							
	床～床(フラット)	アルミ製	クリアランス=100 耐火型	26.6	m			
	内壁～内壁(フラット)	アルミ製	クリアランス=100 一般仕様	40.5	m			
	内壁～内壁(コーナー)	アルミ製	クリアランス=100 一般仕様	8.1	m			
	天井～天井(フラット)	アルミ製	クリアランス=100 一般仕様	23.6	m			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(内部)							
	床下点検口		SUS600角 防水、防臭、鍵付	3.0	か所			
	床下ピットタラップ		SUS φ22×400×200	12.0	本			
	多目的スペース ステンレス床見切り		W=35 ステンレス製	4.8	m			
	便所前室 ステンレス床見切り		W=40 ステンレス製	4.7	m			
	ステンレス傘掛けパイプ		L=3,500 48.6φ t=3.0 400# フック付	9.0	か所			
	ステンレス傘掛けパイプ		L=950 50角 t=3.0 400# フック及び支柱付	3.0	か所			
	ステンレス傘掛けパイプ		L=1550+650 50角 t=3.0 400# フック及び支柱付	3.0	か所			
	傘掛け用防水パン		SUS t=1.0加工 3,500×250×100H	9.0	か所			
	傘掛け用防水パン		SUS t=1.0加工 970×250×100H	3.0	か所			
	傘掛け用防水パン		SUS t=1.0加工 1650+670×250×100H	3.0	か所			
	天井点検口		アルミ 450角	43.0	か所			
	グレーチング溝蓋		W=200、ステンレス製 細目アン リップタイプ、受け枠アングル打込 止	9.0	m			
	EVフック取付手間		材:支給品 9.8kN×1ヶ所 19.6kN×2ヶ所	1.0	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	軽量鉄骨壁下地		65形 下地張りあり@450	53.3	m2			
	軽量鉄骨壁開口補強		扉等三方補強 65型 W1360xH2000(WD-1)	3.0	ヶ所			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りなし@225 インサート含む H<1.5m	663.0	m2			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート含む H<1.5m	316.0	m2			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 450角以下 ボード切り込み別途	55.0	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 300x1300以下 ボード切り込み別途	24.0	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 300角以下 ボード切り込み別途	3.0	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 300x2500以下 ボード切り込み別途	6.0	か所			
	軽量鉄骨天井下地	梁下面	19形(屋内) 直貼下地@300	18.0	m2			
	水受け防水パン		700x750x75	3.0	ヶ所			
	モップ掛け			3.0	ヶ所			
	雑巾掛け			3.0	ヶ所			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(なかよし学級)							
	衣類掛け		L=1800 35x45(金物@125)	2.0	か所			
	衣類掛け		L=3500 35x45(金物@125)	1.0	か所			
	床見切り		W=90 ステンレス製	1.9	m			
	天井点検口		アルミ 450角	4.0	か所			
	軽量鉄骨天井下地	梁下面	19形(屋内) 直貼下地@300	7.0	m2			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りあり@360 インサート含む H<1.5m	80.8	m2			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 900角以下 ボード切り込み別途	4.0	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 450角以下 ボード切り込み別途	4.0	か所			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 300角以下 ボード切り込み別途	1.0	か所			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
13.	左官工事							
	(外部)							
	庇 コンクリートコテ押え		塗膜防水下	40.0	m2			
	防水顎 コンクリート直押		W=100 塗膜防水下	4.4	m			
	天端 コンクリート直押		W=150 アス防水下	135.0	m			
	屋外階段 天端 コンクリート直押		W=150 吹付下地	26.3	m			
	床 均しモルタル		ア15 アス防水下	398.0	m2			
	倉庫屋上 床 防水モルタル金鋺		塗膜防水下	4.1	m2			
	屋外階段 段部 防水モルタル金鋺		塗膜防水下	28.7	m2			
	屋外階段 踊場 防水モルタル金鋺		塗膜防水下	22.6	m2			
	屋外階段 側溝 モルタル金鋺		W100+H30 塗膜防水下	28.4	m			
	根廻 モルタル金鋺		仕上	61.8	m2			
	立上 打放し面補修		アス防水下	58.3	m2			
	防水顎 打放し面補修		塗膜防水下	0.7	m2			
	立上 打放し面補修		塗膜防水下	12.2	m2			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	見付 打放し面補修		曲線 塗膜防水下	2.0	m2			
	外壁 打放し面補修		吹付下	1,335.0	m2			
	外壁 打放し面補修		曲線 吹付下	64.1	m2			
	軒天 打放し面補修		吹付下	160.0	m2			
	建具周囲モルタル充填		外部建具	635.0	m			
	合成樹脂エマルジョン系遮熱断熱材吹付		RC面 下地調整塗材C-1共	1,224.0	m2			
	合成樹脂エマルジョン系遮熱断熱材吹付		ALC面 下地調整塗材C-1共	15.8	m2			
	屋外階段外壁 防水型複層塗材E吹		RC面 下地調整塗材C-1共	171.0	m2			
	軒天 外装薄塗材E吹付		RC面 下地調整塗材C-1共	160.0	m2			
	防水入隅処理		モルタル	152.0	m			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(なかよし学級)							
	天端 コンクリート直押		W=150 アス防水下	21.0	m			
	床 均しモルタル		ア15 アス防水下	103.0	m2			
	根廻 モルタル金鰻		仕上	12.1	m2			
	立上 打放し面補修		アス防水下	16.6	m2			
	外壁 打放し面補修		吹付下	59.4	m2			
	建具周囲モルタル充填		外部建具	635.0	m			
	合成樹脂エマルジョン系遮熱断熱材吹付		RC面 下地調整塗材C-1共	59.4	m2			
	防水入隅処理		モルタル	44.6	m			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(内部)							
	床コンクリート直均し		配管ピット内仕上	66.4	m2			
	床コンクリート直均し		セルフレベリング材塗り下地	354.0	m2			
	2・3F便所 床 均しモルタル		塗膜防水下	125.0	m2			
	2・3F便所 床 防水保護モルタル		ア40～55	125.0	m2			
	EVピット 床 防水モルタル金鍍		仕上	4.1	m2			
	床 モルタル金鍍		塗床下	53.8	m2			
	床 モルタル金鍍		貼物下	354.0	m2			
	階段下倉庫 床 モルタル金鍍		仕上	14.0	m2			
	床 下地モルタル		タイル下	184.0	m2			
	床セルフレベリング材塗		セメント系 厚15	421.0	m2			
	2・3F便所 立上 打放し面補修		塗膜防水下	25.1	m2			
	2・3F便所 立上 モルタル金鍍		塗膜防水下	4.2	m2			
	EVピット 立上 防水モルタル金鍍		仕上	10.2	m2			
	巾木 下地モルタル		H=100 タイル下地	147.0	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	排水溝 モルタル金鍍		H30+W200+H30(糸260) 仕上	9.0	m			
	階段下倉庫 壁 モルタル金鍍		仕上	1.5	m2			
	階段下倉庫 壁 打放し面補修		仕上	43.1	m2			
	階段下倉庫 揚裏 打放し面補修		仕上	2.3	m2			
	建具周囲モルタル充てん			29.2	m			
	枠周囲モルタル充てん			11.4	m			
	EV枠周囲モルタル充てん			17.4	m			
	防水入隅処理		モルタル	107.0	m			
	(なかよし学級)							
	床コンクリート直均し		セルフレベルング材塗り下地	67.1	m2			
	床セルフレベルング材塗		セメント系 厚15	67.1	m2			
	床 モルタル金鍍		置床下	1.6	m2			
	床 下地モルタル		タイル下	4.1	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
14.	建具工事							
1)	アルミ製建具			1.0	式			
2)	学校用鋼製間仕切			1.0	式			
3)	軽量鋼製建具			1.0	式			
4)	スチール製建具			1.0	式			
5)	木製建具			1.0	式			
6)	トイレブース			1.0	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1)	アルミ製建具							
	AD-1A		横引き折りたたみ戸 W4480xH2500 曲線	1	か所			
	AD-1B		横引き折りたたみ戸 W4480xH2500 曲線	1	か所			
	AD-2		引違い戸 W3868xH2400	1	か所			
	AD-3		引違い戸 W1948xH2000	2	か所			
	AD-4		引違い戸 W1760xH2000	3	か所			
	AD-5		両開き戸 W2380xH2660	1	か所			
	AD-7		片引き戸	1	か所			
	AW-1		2連2段引違い窓 W3398xH1900	12	か所			
	AW-3		2連引違い窓 W3398xH1560	6	か所			
	AW-3A		2連引違い窓 W3420xH1560	3	か所			
	AW-4		2連引違い窓 W3748xH1560	6	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	AW-5		引違い窓 W1800xH 850 アルミ額縁付	6	か所			
	AW-6		引違い窓 W1800xH 600 アルミ額縁付	5	か所			
	AW-7		引違い窓 W1948xH1560	2	か所			
	AW-8		引違い窓 W1948xH1560	4	か所			
	AW-9		5連FIX窓付縦通り出し窓 W4570xH1560	2	か所			
	AW-9A		5連FIX窓付縦通り出し窓 W4570xH1560	2	か所			
	AW-10		2連引違い窓 W3748xH1560	2	か所			
	AW-11		2連引違い窓 W1698xH1560	2	か所			
	取付費			1	式			
	運送費			1	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(なかよし学級)							
	AD-6		引違い戸 W1900xH2700	1	か所			
	AW-2		2連2段引違い窓 W3398xH1900	1	か所			
	AW-3B		2連引違い窓 W3420xH1560	1	か所			
	AW-12		上げ下げ窓 W 450xH1700	2	か所			
	取付費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)	学校用鋼製間仕切							
	SP-1		W3420xH2660	6	か所			
	SP-1A		W3420xH2660	6	か所			
	取付費			1	式			
	運送費			1	式			
	(なかよし学級)							
	SP-2		W3684xH2660	1	か所			
	SP-2A		W3684xH2660	1	か所			
	取付費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3)	軽量鋼製建具							
	LD-1		2重片引き戸 W1020xH2000	3	か所			
	取付費			1	式			
	運送費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4)	スチール製建具							
	SD-1		両開き戸 W1600xH1800 防火	1	か所			
	SD-1A		両開き戸 W1600xH1690 防火	1	か所			
	SD-2		両開き戸(常開) W2200xH2660 特防	3	か所			
	SD-3		片開き戸 W 450xH 450	3	か所			
	SD-4		鋼製格子片開き戸 W1000xH1900	1	か所			
	ST-1		スチール枠 W1250xH2000	6	か所			
	取付工事費			1	式			
	運搬費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5)	木製建具							
	WD-1		木製両開き戸 取付費等含む W1360xH2000 マラシ化粧板	3	か所			
	取付工事費			1	式			
	運搬費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6)	トイレブース							
	TB-1			3	か所			
	TB-2			4	か所			
	TB-3			3	か所			
	TB-4			2	か所			
	取付調整費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
15.	硝子工事							
	複層ガラス		透明強化厚4.0+A6+Low-E透明強化厚4.0 2.0㎡以下	173.0	m2			
	複層ガラス		網入トーマイ厚6.8+A6+Low-E透明強化厚4.0 2.0㎡以下	68.8	m2			
	複層ガラス		型板強化厚4.0+A6+Low-E透明強化厚4.0 2.0㎡以下	9.2	m2			
	複層ガラス		網入り型厚6.8+A6+Low-E透明強化厚4.0 2.0㎡以下	5.4	m2			
	AT付 複層ガラス		透明強化厚4.0+A6+Low-E透明強化厚4.0 2.0㎡以下	17.3	m2			
	強化トーマイガラス		厚4 2.0㎡以下	2.5	m2			
	強化トーマイガラス		学校間仕切 厚4 2.0㎡以下	50.1	m2			
	アルミパネル			13.0	m2			
	ガラス清掃			326.0	m2			
	ガラス留め(シーリング)	SR-1	シリコン1成分形 両面	265.0	㎡			
	ガラス留め(シーリング)		難燃シリコン	145.0	m			
	運搬費			1.0	式			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(なかよし学級)							
	複層ガラス		透明強化厚4.0+A6+LOW-E透明強化厚4.0 1.8㎡以下	16.2	m2			
	アルミパネル			1.9	m2			
	強化トーマイガラス		学校間仕切 厚4 1.80㎡以下	9.1	m2			
	ガラス留め(シーリング)	SR-1	シリコン1成分形 両面	27.2	㎡			
	ガラス清掃			25.3	m2			
	運搬費			1.0	式			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
16.	塗装工事							
	(外部)							
	合成樹脂調合ペイント		SOP 鋼建面 B種 さび止め共	14.5	m2			
	ポリウレタン樹脂塗装		鋼建面	14.4	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	壁 内装薄塗材E吹付(弾性)		PB面 (ジョリパット100ゆず肌同等品)	272.0	m2			
	合成樹脂調合ペイント		SOP 鋼建面 B種 さび止め 共	47.4	m2			
	合成樹脂調合ペイント		SOP 鋼建枠 B種 さび止め 共	31.5	m			
	壁 木材保護塗料塗り		WP塗装 A種 木部 素地ごしらえ共	387.0	m2			
	木材保護塗料塗り		木部 A種 細巾	1388.0	m			
	(なかよし学級)							
	壁 内装薄塗材E吹付(弾性)		PB面 (ジョリパット100ゆず肌同等品)	48.0	m2			
	壁 木材保護塗料塗り		WP塗装 木部 素地ごしらえ共	46.5	m2			
	木材保護塗料塗り		木部 細巾	111.0	m			
	クリヤーラッカー		CL 木部 糸巾=100~200	7.7	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
17.	内装工事							
	1F多目的ホール 床 厚膜型エポキシ樹脂系塗床		ローブスナッフル工法 金鍍面 (エービーシー商会 ケミクリートE同等品)	53.8	m2			
	床 学校用複合フローリング		なら厚15 直貼り用 文教施設対応品	354.0	m2			
	便所 床ビニル床シート(抗菌タイプ)		厚2.0 溶接・耐水工法 金鍍面	39.3	m2			
	廊下 床ビニル床シート		厚2.5 溶接工法 金鍍面	384.0	m2			
	ビニル巾木		H=75	55.4	m			
	柱型 石膏ボード		厚9.5 GL工法 継ぎ目処理	73.7	m2			
	梁型 石膏ボード		厚9.5 GL工法 継ぎ目処理	73.9	m2			
	壁硬質石膏ボード		GB-R厚9.5(GL)+GB-R-H 厚9.5 継ぎ目処理	171.0	m2			
	壁硬質石膏ボード		GB-R厚9.5(LGS)+GB-R-H 厚9.5 継ぎ目処理	42.5	m2			
	壁耐水石膏ボード		厚12.5(GL)継ぎ目処理	552.0	m2			
	壁耐水石膏ボード		厚12.5(LGS面)	12.1	m2			
	化粧ケイカル板		厚6.0 (硬質抗菌タイプ) 目地シール共 PB面	564.0	m2			
	丸柱 天然木突板		曲線 ㍑4 PB面 (ABC商会 タンボア同等)	10.4	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	壁掲示板用ビニールクロス			152.0	m2			
	天井 ロックウール吸音板		厚9.0 PB厚9.5捨貼共	397.0	m2			
	天井 化粧石膏ボード		トラバーチン 9.5 LGS面	663.0	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製	718.0	m			
	天井廻縁		曲線 塩ビ製(目透し)	32.3	m			
	ボードコーナー補強		貼物下	298.0	m			
	現場発泡ウレタン		ピット 厚25 吹付 (ノンロン)	66.4	m2			
	現場発泡ウレタン		厚25 壁吹付 (ノンロン)	1033.0	m2			
	現場発泡ウレタン		厚25 折り返し (ノンロン)	165.0	m2			
	天井裏グラスウール敷き込		3F CR 厚100	105.0	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(なかよし学級)							
	畳敷き		ア55 琉球畳タイプ	16.0	枚			
	床 学校用複合フローリング		なら厚15 直貼り用 文教施設対応品	67.1	m2			
	柱型 石膏ボード		厚9.5 GL工法 継ぎ目処理	4.3	m2			
	梁型 石膏ボード		厚9.5 GL工法 継ぎ目処理	15.0	m2			
	壁硬質石膏ボード		GB-R厚9.5(GL)+GB-R-H 厚9.5 継ぎ目処理	28.6	m2			
	壁掲示板用ビニールクロス			11.7	m2			
	天井 ロックウール吸音板		厚9.0 PB厚9.5捨貼共	80.8	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製	57.1	m			
	天井裏グラスウール敷き込		厚100	80.8	m2			
	ボードコーナー補強		貼物下	34.4	m			
	現場発泡ウレタン		厚25 壁吹付 (ノンフロン)	54.4	m2			
	現場発泡ウレタン		厚25 折り返し (ノンフロン)	7.8	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
18.	家具工事							
	CR 掃除具入れ		W410 D450 H1,800 運搬・取付共	6	ヶ所			
	CR 収納棚		W1,340 D500 H1,200 運搬・取付共	12	ヶ所			
	CR 物入れ		W640 D450 H1,800 運搬・取付共	6	ヶ所			
	CR ロッカー		W5,280 D450 H1,150 運搬・取付共	6	ヶ所			
	廊下 ステンレス流し		W3,800 D550 H930 運搬・取付共	3	ヶ所			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(なかよし学級)							
	下足入れ(1)		W2,180 D350 H1,090 運搬・取付共	1	ヶ所			
	下足入れ(2)		W1,910 D350 H1,450 運搬・取付共	1	ヶ所			
	物入		W1,790 D350 H1,090 運搬・取付共	1	ヶ所			
	本棚(1)		W3,700 D445 H1,090 運搬・取付共	1	ヶ所			
	本棚(2)		W1,200 D400 H1,800 運搬・取付共	1	ヶ所			
	食器棚		W900 D400 H1,800 運搬・取付共	1	ヶ所			
	ロッカー		W5,200 D450 H1,510 運搬・取付共	1	ヶ所			
	掃除具入れ		W405 D450 H1,800 運搬・取付共	1	ヶ所			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
19.	仕上ユニット工事							
	1) 黒板・掲示板			1	式			
	2) カーテン・ブラインド			1	式			
	3) その他ユニット			1	式			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	黒板・掲示板							
	普通教室 アルミ枠ホーロー可動式曲面白板		W3,600 H1,200 運搬・取付共	6	台			
	普通教室 アルミ枠ホーロー平面白板		W1,800 H900 運搬・取付共	6	台			
	普通教室 OHPスクリーン		スクリーンBOX付	6	台			
	普通教室 天吊ディスプレイハンガー			6	台			
	普通教室 掲示板		W6,300 H1,650 教室正面 運搬・取付共	6	台			
	普通教室 掲示板		W6,300 H1,650 運搬・取付共	6	台			
	多目的ホール 掲示板		W2,100 H1,800 運搬・取付共	3	台			
	多目的ホール 掲示板		W2,230 H1,800 運搬・取付共	3	台			
	(なかよし学級)							
	なかよし学級 アルミ枠ホーロー平面白板		W1,800 H900 運搬・取付共	2	台			
	なかよし学級 掲示板		W5,200 H1,490 運搬・取付共	1	台			
	ミニキッチン		YMK12KKC1A100L 同等品	1	台			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)	カーテン・ブラインド							
	教室用カーテン AW-1用		W3,398 H2,380 引き分け カーテンレール・縫製・運搬・取付共	12	台			
	(なかよし学級)							
	なかよし学級用カーテン AD-6用		W1,900 H2,100 片引き カーテンレール・縫製・運搬・取付共	1	台			
	なかよし学級用カーテン AW-2用		W3,698 H2,300 引き分け カーテンレール・縫製・運搬・取付共	1	台			
	なかよし学級用カーテン AW-3B用		W3,420 H2,000 引き分け カーテンレール・縫製・運搬・取付共	1	台			
	なかよし学級用カーテン AW-12用		W450 H2,300 片引き カーテンレール・縫製・運搬・取付共	2	台			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3)	その他ユニット							
	室名札		木製 持出し 200角 シート切文字	6	か所			
	ピクトサイン		木製 平付 木製200角 シート貼	11	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=120 L=3,540	3.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=120 L=3,755	3.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=265 L=640	3.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=265 L=340	3.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=290 L=440	3.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=120 L=1,200	1.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=120 L=900	2.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=120 L=875	38.0	か所			
	面台ポストホーム		厚20 D=120 L=850	3.0	か所			
	カッティングシート貼り		文字100×100程度 3文字	6.0	枚			
	カッティングシート貼り		人型600×1,500程度	6.0	枚			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
20.	雑工事							
	学校							
	カーテンボックス		教室 桧積層厚25 取付共 3,480×235×125H	12	か所			
	既設プレハブ物置撤去復旧		簡易基礎(CB厚100)設置含む	1.0	式			
	(なかよし学級)							
	カーテンボックス		桧積層厚25 取付共 3,750×225×125H	2	か所			
	カーテンボックス		桧積層厚25 取付共 3,520×225×125H	1	か所			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	遣方		小規模	6.5	m2			
	墨出し		外部廊下	6.5	m2			
	養生		外部廊下	6.5	m2			
	整理清掃後片付け		外部廊下	6.5	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬とも	8.7	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬とも	3.2	m			
	ネット状養生シート張		防災Ⅱ類 運搬とも	8.7	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下、転用数1 運搬とも	6.5	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	土工事							
	根切		小規模	3.6	m3			
	床付			2.5	m2			
	埋戻し		小規模、B種	3.0	m3			
	砕石地業		土間下 再生材	1.9	m3			
	積込		バックホウ0.28m3	0.6	m3			
	土工機械運搬		小規模	1.0	往復			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3.	基礎工事							
	生コンクリート		捨てコンクリート Fc18 S-15	0.1	m3			
	打設手間	捨てコン	人力	0.1	m3			
	生コンクリート		土間コンクリート Fc18 S-15	2.0	m3			
	打設手間	土間	人力	2.0	m3			
	生コンクリート		基礎 Fc=24+3 S=15	0.4	m3			
	打設手間	基礎	人力	0.4	m3			
	異形棒鋼	SD295A	D10	88.0	kg			
		SD295A	D13	17.0	kg			
	鉄筋加工組み立て			105.0	kg			
	鉄筋運搬費		30Km程度 4t車	105.0	kg			
	普通型枠		基礎	2.9	m2			
	型枠運搬	4t車		2.9	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4.	防水工事							
	シーリング	MS-2	水切り取合 変成シリコン 15×10	3.1	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	屋根及びとい工事							
	折版		カラーガルバリウム鋼板t0.8 ハゼ式折板 山高90	9.9	m2			
	タイトフレーム		ハゼ式折板 山高90用	6.4	m			
	妻用フレーム		ハゼ式折板 山高90用	6.2	m			
	軒先見切面戸		ハゼ式折板 山高90用	3.2	m			
	軒先化粧フレーム		ハゼ式折板 山高90用	3.2	m			
	ケラバ包み		屋根同材	6.2	m			
	ケラバ水切		屋根同材	6.2	m			
	軒樋		角型 W120角 落とし口SUSメッシュ付	3.2	m			
	落とし口		φ75 SUSメッシュ付	1.0	か所			
	縦樋		100φ VPカラー SUS掴み金物含む	3.0	m			
	下り壁取合補修		カラーガルバリウム鋼板ア0.4角波	3.1	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
6.	左官工事							
	コンクリート直押仕上		塗床下	16.4	m2			
	床 厚膜型ウレタン樹脂塗床		防滑仕上 金鍍面 (エービーシー商会 ビューコート同等品)	16.4	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
7.	塗装工事							
	ポリウレタン樹脂塗装		鉄骨亜鉛メッキ面	19.9	m2			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	(鋼材費)							
	PL-6	SS400		30	kg			
	PL-9	SS400		19	kg			
	PL-12	SS400		20	kg			
	PL-16	SS400		76	kg			
	PL-28	SS400		45	kg			
	H-125×125×6.5×9	SS400		308	kg			
	H-200×100×5.5×8	SS400		246	kg			
	FB- 9x25	SS400		10	kg			
	C-100×50×20×2.3	SSC400		28	kg			
	C-200×75×20×3.2	SSC400		50	kg			
	[-250×50×50×4.0	SS400		28	kg			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	ブレースRB		16	12	kg			
	ブレースFB		FB-9×52	3	kg			
	ターンバックル胴	SS400		2	個			
	HTB	F8T	M16×40	8	本			
	HTB	F8T	M16×45	40	本			
	HTB	F8T	M16×50	128	本			
	アンカーボルト		M20	13	kg			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(施工費)							
	工作図費			926	kg			
	工場加工費			855	kg			
	建て方本締め費		重機費含む	926	kg			
	現場加工費			926	kg			
	運搬費			926	kg			
	機械器具損料			926	kg			
	消耗品費			855	kg			
	工場管理費			926	kg			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(付帯工事)							
	アンカーボルト据付費			8	本			
	社内検査費			0.9	t			
	タッチアップ費		現場ボルト接合部	0.9	t			
	超音波探傷試験費		第三者検査	1.0	式			
	柱下均しモルタル			4.0	か所			
	溶融亜鉛メッキ費			811	kg			
	同上運搬費			811	kg			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-2	外構工事							
a-2-1	舗装関連工事			1.0	式			
a-2-2	階段・スロープ工事			1.0	式			
a-2-3	排水工事			1.0	式			
a-2-4	その他雑工事			1.0	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-2-1	舗装関連工事							
	鋤取		積込共	12.2	m3			
	盛土		発生土	6.8	m3			
	舗装面 塗床		水性無機質高分子シリカ系 防滑仕上 金鍍面	101.0	m2			
	碎石敷き		クラツシャラン	2.6	m3			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-2-2	階段・スロープ工事							
	根切		小規模	7.8	m3			
	埋戻し		小規模、B種	4.7	m3			
	積込		残土	3.1	m3			
	土工機械運搬		小規模	1.0	往復			
	砕石地業		再生材	1.1	m3			
	生コンクリート		Fc18 S-15	6.0	m3			
	打設手間	土間	人力	6.0	m3			
	普通型枠			25.8	m2			
	打放型枠		B種	7.2	m2			
	型枠運搬	4t車		33.0	m2			
	異形棒鋼	SD295A	D10	0.5	t			
	鉄筋加工組み立て			0.5	t			
	鉄筋運搬費		30Km程度 4t車	0.5	t			
	ポーチ 段部 磁器質タイル		100角 モルタル面	5.7	m2			
	段鼻タイル			18.7	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	段部 塗床		水性無機質高分子シリカ系 防滑仕上 金鍍面	1.4	m2			
	G階段 段部 モルタル金鍍		仕上	3.7	m2			
	H階段 段部 モルタル金鍍		塗床下	1.4	m2			
	ポーチ スロープ モルタル刷毛引		仕上	8.4	m2			
	ポーチ 段部 下地モルタル		タイル下	5.7	m2			
	ポーチ 排水溝 モルタル金鍍		H 50+W250+H 50(糸350) 仕上	1.9	m			
	天端 コンクリート直押		H 50+W250+H 50(糸350) 仕上	19.4	m			
	立上 打放し面補修		仕上	7.2	m2			
	グレーチング溝蓋		ステンレス製 細目ノンスリップタイプ° 250x1850 受け枠アングル打込共	1.0	ヶ所			
	階段手摺		斜H=700 SUS製手すり: φ 34x2 段 支柱:□40x3.0@1200	3.0	m			
	自立手摺		平H=700 SUS製 SUS製手すり: φ 34x2段支柱:□40x3.0@1200	4.0	m			
	スロープ手摺		斜H=700 SUS製手すり: φ 34x2 段 支柱:□40x3.0@1200	16.0	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-2-3	排水工事							
	B' グレーチング溝蓋 W=200		溶融亜鉛メッキ ノンスリップタイプ° クッション材付 受け枠アングル打込共	3.8	m			
	B グレーチング溝蓋 W=300		溶融亜鉛メッキ ノンスリップタイプ° クッション材付 受け枠アングル打込共	15.1	m			
	C グレーチング溝蓋 W=300		溶融亜鉛メッキ 細目ノンスリップタイプ° 受け枠アングル打込共	7.2	m			
	D グレーチング溝蓋 W=350		溶融亜鉛メッキ 細目ノンスリップタイプ° 受け枠アングル打込共	11.5	m			
	D' グレーチング溝蓋 W=200		溶融亜鉛メッキ 細目ノンスリップタイプ° 受け枠アングル打込共	3.8	m			
	M グレーチング樹蓋 400角		溶融亜鉛メッキ 細目ノンスリップタイプ° 受け枠アングル打込共	11.0	ヶ所			
	現場打側溝A			31.4	m			
	現場打側溝B			15.1	m			
	現場打側溝B'			3.8	m			
	現場打側溝C			7.2	m			
	現場打側溝D			11.5	m			
	現場打側溝D'			3.8	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	現場打側溝E			6.9	m			
	現場打雨水枡			11.0	ヶ所			
	排水管理設		VP管 φ125 材工(土工含む)	2.6	m			
	排水管理設		VP管 φ150 材工(土工含む)	9.4	m			
	排水溝 モルタル金鰻		W=150	12.8	m			
	打放型枠		B種	2.2	m ²			
	グレーチング柵蓋		W=200 パンチングメタル 3.0x10x15加工	3.0	m			
	グレーチング柵蓋		曲面W=200 パンチングメタル 3.0x10x15加工	9.8	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
a-2-4	その他雑工事							
	砂場			1.0	式			
	池枠			1.0	式			
	フレキボックス嵩上げ			1.0	式			
	飼育小屋			1.0	式			
	花壇		CB2段積	8.0	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
b	一般工事(改修)							
b-1	既存校舎改修工事							
1.	直接仮設工事			1.0	式			
2.	土工事			1.0	式			
3.	コンクリート工事			1.0	式			
4.	型枠工事			1.0	式			
5.	鉄筋工事			1.0	式			
6.	防水工事			1.0	式			
7.	金属工事			1.0	式			
8.	左官工事			1.0	式			
9.	建具工事			1.0	式			
10.	ガラス改修工事			1.0	式			
11.	吹付・塗装工事			1.0	式			
12.	内外装工事			1.0	式			
13.	既設ごみ置き場改修			1.0	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	直接仮設工事							
	墨出し		外壁改修	23.4	m2			
	墨出し		内部複合改修	74.0	m2			
	養生		防水改修	14.0	m2			
	養生		外壁改修	10.0	m2			
	養生		内部複合改修	74.0	m2			
	整理清掃後片付け		防水改修	14.0	m2			
	整理清掃後片付け		外壁改修	10.0	m2			
	整理清掃後片付け		内部複合改修	74.0	m2			
	枠組本足場(手すり先行方式)		建枠900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬とも	41.1	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		枠組本足場用 運搬とも	4.1	m			
	ネット状養生シート張		防災Ⅱ類 運搬とも	41.1	m2			
	内部仕上足場	脚立足場	階高4.0m以下、転用数1 運搬とも	74.0	m2			
	仮設間仕切		LGS65+PBア12.5 片面 撤去は2期工事	34.1	m2			
	仮設間仕切		LGS65+PBア12.5 片面	16.4	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	土工事							
	(管理棟取合)							
	根切		小規模	0.5	m3			
	積込			0.3	m3			
	砂利地業		基礎下(ア60)再生	0.03	m3			
	砂利地業		土間下(ア100)再生	0.2	m3			
	埋戻し		小規模、B種	0.2	m3			
	土間下防湿層敷き		ポリエチレンフィルム0.15	1.9	m2			
	土間下断熱材敷き		厚25mm A類3種b	3.4	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3.	コンクリート工事							
	1F便所 和便器撤去跡土間復旧		230x570 土間コンア120 (鉄筋D10@200ダブル あと施工アンカー@200)	5.0	ヶ所			
	屋上ハッチ撤去跡 スラブ復旧		スラブ650x650xア120+ 押えコン890x890xア100	1.0	ヶ所			
	(教室棟取合)							
	土間コンクリート		Fc=18+3 S=15 打設手間(人力)共	0.1	m3			
	躯体コンクリート		Fc=24+3 S=15 地上 打設手間(人力)共	1.1	m3			
	(管理棟取合)							
	捨てコンクリート		Fc=18 S=15 打設手間(人力)共	0.03	m3			
	土間コンクリート		Fc=18+3 S=15 打設手間(人力)共	0.4	m3			
	基礎コンクリート		Fc=24+3 S=15 打設手間(人力)共	0.2	m3			
	躯体コンクリート		Fc=24+3 S=15 打設手間(人力)共	0.03	m3			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
4.	型 枠 工 事							
	(教室棟取合)							
	普通型枠		地上	15.6	m2			
	型枠運搬費			15.6	m2			
	(管理棟取合)							
	普通型枠		基礎	2.9	m2			
	普通型枠		地上	0.4	m2			
	型枠運搬費			3.3	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	鉄筋工事							
	(教室棟取合)							
	異形棒鋼	SD295A	D10	19.1	kg			
	異形棒鋼	SD295A	D13	29.0	kg			
	鉄筋加工組み立て		RCラーメン構造	46.3	kg			
	鉄筋運搬費		30Km程度 4t車	46.3	kg			
	(管理棟取合)							
	異形棒鋼	SD295A	D10	23.6	kg			
	異形棒鋼	SD295A	D13	10.8	kg			
	鉄筋加工組み立て		RCラーメン構造	33.1	kg			
	鉄筋運搬費		30Km程度 4t車	33.1	kg			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6.	防 水 工 事							
	(外部)							
	屋上ハッチ撤去跡 床 塗膜防水	X-1		14.0	m ²			
	建具廻り シーリング		MS-2 15x10	31.3	m			
	屋上ハッチ撤去跡 立上り 塗膜防水	X-2		4.2	m ²			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
7.	金属工事							
	(内部)							
	天井点検口		450角 アルミ製	8.0	ヶ所			
	軽量鉄骨天井下地		19形(屋内) 下地張りなし@225 インサート別途 H<1.5m	57.2	m2			
	軽量鉄骨天井開口補強		19形 450角以下	8.0	か所			
	天井インサート		あと施工用 M10拡張アンカー	86.0	か所			
	接着系アンカー	教室棟	D10 Le=7d 下向き 作業横向き打	36.0	本			
	接着系アンカー	教室棟	D10 Le=7d 横向き	15.0	本			
	接着系アンカー	教室棟	D13 Le=12d 上向き	9.0	本			
	接着系アンカー	教室棟	D13 Le=12d 下向き	9.0	本			
	接着系アンカー	管理教室棟	D13 Le=12d 下向き	8.0	本			
	接着系アンカー	管理教室棟	D13 Le=12d 下向き作業横向き打	12.0	本			
	試験費			2.0	セット			
	鉄筋探査		1～3日	1.0	班			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8.	左官工事							
	(外部)							
	屋上ハッチ撤去跡 床 均しモルタル		ア20 シート防水下	2.2	m2			
	管理棟取合 天端 コンクリート直押			4.0	m			
	外壁 モルタル塗り 金鏝		W=150程度吹付下	3.7	m			
	(内部)							
	便所 柱型 モルタル金鏝		仕上	3.9	m2			
	便所 梁型 モルタル金鏝		仕上	7.0	m2			
	管理棟取合 柱型 モルタル金鏝		塗装下	3.9	m2			
	シャッター撤去跡補修 壁 モルタル金鏝		塗装下	8.8	m2			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9.	建具工事							
9-1	金属製建具工事			1.0	式			
9-2	シッター改修工事			1.0	式			
9-3	トイレブース工事			1.0	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9-1	金属製建具工事							
	AW-13		欄間FIX窓付引違い窓 W1200xH1410	3.0	か所			
			カバー工法 アルミ額縁付					
	内部シーリング			1.0	式			
	取付費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9-2	シャッター改修工事							
	SS101 防火防煙シートシャッター		くぐり戸付 W3300xH2700 特定防火設備	1.0	か所			
	取付工事費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	SS102 重量シャッター		W3300xH2700	2.0	か所			
	SS103 重量シャッター		シャッター部新設 W2000xH2700	2.0	か所			
	取付工事費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	SS-201 非常時停止装置設置工事		W3300xH2700	1.0	か所			
	SS-202 非常時停止装置設置工事		W2000xH2700	2.0	か所			
	取付工事費			1.0	式			
	運搬費			1.0	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
9-3	トイレブース工事							
	TB-101 トイレブース			1.0	か所			
	TB-102 トイレブース			1.0	か所			
	取付調整費			1	式			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
10.	ガラス改修工事							
	(新設建具)							
	型板ガラス		ア4 2.18 m2以下 清掃及びシーリング共	3.6	m2			
	アルミパネル			1.1	m2			
	ガラス留め(シーリング)	SR-1	シリコン1成分形 両面	1.1	m ²			
	(ガラス取替え部)							
	網入磨きガラス		ア6.8 2.18 m2以下 清掃共	219.0	m2			
	ガラス留め(シーリング)	SR-1	難燃シリコン	948.0	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
11.	吹付・塗装工事							
	(外部)							
	既存塗膜除去		高圧水洗30～50Mpa	23.3	m2			
	外壁 防水型複層塗材E吹		RC面 下地調整共 ローラー	25.2	m2			
	(内部)							
	合成樹脂調合ペイント		鋼建面	85.9	m2			
	シャッター撤去跡補修 壁 合成樹脂エマルジョン		EP 金鋳面 素地処理共	8.8	m2			
	管理棟取合 柱型 つや有合成樹脂エマルジョン		EP-G 金鋳面	3.9	m2			
	壁 タラップ撤去跡補修		EP塗装 既存金鋳面 下地処理共	3.8	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
12.	内外装工事							
	(内部)							
	床 ビニル床シート		ア2.5 合板面 防滑仕様	15.9	m2			
	スロープ ビニル床シート		ア2.5 合板面 防滑仕様	5.0	m2			
	床 耐水構造用合板		ア12 貼物下地	5.3	m2			
	床 下地合板		ア 5.5 貼物下地 フリーフロア面	10.6	m2			
	仮設床組		H=175 パーティクルボードア20 プラ束共	10.6	m			
	きわ根太		(仮設床組)	18.4	m			
	化粧ケイカル板		厚6.0 (硬質抗菌タイプ) 目地シール共 PB面	34.1	m2			
	ビニル巾木		H=75	13.8	m			
	硬質ポリウレタンフォーム敷き		ア35	5.3	m2			
	天井 化粧石膏ボード			57.2	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製	29.5	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
13.	既設ごみ置き場改修							
	桝組本足場(手すり先行方式)		建桝900×1700 12m未満 掛払い手間共 運搬とも	29.8	m2			
	安全手すり(手すり先行方式)		桝組本足場用 運搬とも	12.7	m			
	ネット状養生シート張		防炎Ⅱ類 運搬とも	29.8	m2			
	折版		カラーガルバリウム鋼板t0.8 ハゼ式折板 山高66	7.7	m2			
	タイトフレーム		ハゼ式折板 山高66用	9.7	m			
	妻用フレーム		ハゼ式折板 山高66用	4.8	m			
	水上面戸		ハゼ式折板 山高66用	3.2	m			
	軒先見切面戸		ハゼ式折板 山高66用	3.2	m			
	軒先化粧フレーム		ハゼ式折板 山高66用	6.5	m			
	丸方フード付ガラリ FD付		径125 既設取替え	4.0	ヶ所			
	外壁 鉄板貼り			0.8	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	ケミカル面戸			3.8	m			
	水切り			3.8	m			
	丸方フード付ガラリ FD付		径125 既設取替え	2.0	ヶ所			
	シーリング	MS-2	水切り取合 変成シリコン 15×10	3.8	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
c-2	増築棟解体工事							
	飼育小屋2		小屋組とりこわし 手こわし	17.8	m2			
			CB造撤去 集積共	2.1	m3			
			基礎	0.7	m3			
	フェンス撤去		H=900	9.5	m			
	倉庫		S造建物上屋 屋根・外壁共 手こわし	64.8	m2			
			内部造作撤去	64.8	m2			
			基礎	7.8	m3			
	渡り廊下1		管理教室棟～屋内運動場 屋根・壁共 S造建物上屋	54.7	m2			
	渡り廊下2		管理教室棟～教室棟 屋根・壁共 S造建物上屋	55.2	m2			
	飼育小屋		木造建物上屋 手こわし	11.5	m2			
			内部造作撤去	11.5	m2			
	池		RC躯体とりこわし 集積共	8.2	m3			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	側溝撤去		集積共	12.9	m			
	コンクリート通路他撤去		集積共	218.0	m2			
	足洗い場撤去		集積共	1.5	m3			
	コンクリートカッター		下向き ア30	37.2	m			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
c-3	増築棟解体運搬費							
	発生材運搬費	コンクリート類	ダンプトラック4t積 バックホウ0.28m3	32.6	m3			
	発生材運搬費	モルタル・CB類	ダンプトラック4t積 バックホウ0.28m3	4.2	m3			
	発生材運搬費	ガラス	ダンプトラック2t積 人力	0.1	m3			
	発生材運搬費	SUS	ダンプトラック2t積 人力	0.04	m3			
	発生材運搬費	アルミ	ダンプトラック2t積 人力	1.6	m3			
	発生材運搬費	スチール	ダンプトラック4t積 バックホウ0.28m3	17.6	m3			
	発生材運搬費	廃プラ	ダンプトラック2t積 人力	1.9	m3			
	発生材運搬費	木くず	ダンプトラック2t積 人力	5.3	m3			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
c-4	増築棟発生土運搬費							
	発生土運搬費	増築	ダンプトラック4t バックホウ0.28m3 35km以下	428	m3			
	発生土運搬費	外構	ダンプトラック4t バックホウ0.28m3 35km以下	60.3	m3			
	発生土運搬費	渡廊下	ダンプトラック4t バックホウ0.28m3 35km以下	0.6	m3			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
d-1	改修解体工事							
	モルタルカッター			190.0	m			
	目荒し		下向き	0.2	m ²			
	目荒し		横向き	0.3	m ²			
	RC躯体撤去		コンクリートブローカー 鉄筋切断 共 集積共	3.9	m ³			
	コンクリートブロック撤去		厚100 集積共	0.5	m ³			
	壁モルタル塗撤去		集積共	20.4	m ²			
	天井化粧PB撤去		厚9.5 集積共	74.0	m ²			
	ライニング天板撤去		W=100 SUSア1.5 集積共	5.3	m			
	角型屋上マンホール撤去		1000x1000 SUSア1.5 集積共	1.0	ヶ所			
	タラップ撤去		W350xH1900 SUS L-50x50x4 丸鋼φ16取付ホールアンカー共	1.0	ヶ所			
	AD101 アルミ製ドア撤去		W1820xH2000 枠共	1.0	ヶ所			
	AW101 アルミ製窓撤去		W3270xH1420 半分:枠共	3.0	ヶ所			
	SS-A・B 重量シャッター撤去		W3300xH2700	3.0	ヶ所			
	SS-C 重量シャッター撤去		W2000xH2700	2.0	ヶ所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
d-2	改修解体運搬費							
	発生材運搬費	コンクリート類	ダンプトラック4t積 バックホウ0.28m3	3.9	m3			
	発生材運搬費	モルタル・CB類	ダンプトラック4t積 バックホウ0.28m3	0.9	m3			
	発生材運搬費	ボード	ダンプトラック2t積 人力	0.7	m3			
	発生材運搬費	SUS	ダンプトラック2t積 人力	0.04	m3			
	発生材運搬費	アルミ	ダンプトラック2t積 人力	1.2	m3			
	発生材運搬費	スチール	ダンプトラック2t積 人力	3.4	m3			
	発生材運搬費	ガラス	ダンプトラック2t積 人力	1.1	m3			
	発生材運搬費	木くず	ダンプトラック2t積 人力	0.1	m3			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
e	下請工事							
	エレベーター設置工事			1.0	基			
			積載量 750kg					
			定員 11名					
			速度 45m/min					
			停止階 3箇所					
			制御方式 交流インバータ制御					
			操作方法 乗合全自動方式					
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	小 計	摘 要
	g 発生材処分費等(新営)							
	g-1 増築工事解体発生材処分費			1	式			
	g-2 建設発生土処分費			1	式			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
g-1	増築工事解体発生材処分費							
	発生材処分		コンクリート類	76.6	t			
	発生材処分		モルタル・CB類	8.4	t			
	発生材処分		ガラス	0.1	m3			
	発生材処分		SUS	0.10	t			
	発生材処分		アルミ	0.4	t			
	発生材処分	H4	スチール	1.9	t			
	発生材処分		廃プラ	1.9	m3			
	発生材処分		木くず	2.9	t			
	発生材処分		鉄骨スクラップ	3.7	t			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
h-1	改修工事解体発生材処分費							
	発生材処分		コンクリート類	9.2	t			
	発生材処分		モルタル・CB類	1.8	t			
	発生材処分		ボード	0.5	t			
	発生材処分		SUS	0.04	t			
	発生材処分		アルミ	0.3	t			
	発生材処分	H4	スチール	1.1	t			
	発生材処分		ガラス	1.1	m3			
	発生材処分		木くず	0.1	t			
	スクラップ	H2		0.3	t			
	計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	共通仮設費積上分							
	仮囲い		H=1800 角波亜鉛鉄板貼 全損	140	m			
	仮囲い	9ヶ月	仮囲鉄板 H=3,000 t1.2	55	m			
	キャスターゲート	9ヶ月	W6.0×H1.8 片開き	1	箇所			
	キャスターゲート	9ヶ月	W3.0×H1.8 片開き	1	箇所			
	交通誘導員			198	人			
	ホルムアルデヒド他 VOC濃度測定費		2教室6検体	1	式			
	仮設渡り廊下			79	m			
	区画線		トラロープ	160.0	m			
	既設スチール手摺撤去復旧			1.0	ヶ所			
	既設ネットフェンス撤去復旧			6.0	m			
	(グラント整地)							
	ふるい真砂土	運搬共		83.0	m3			
	敷き均し	締固め共		83.0	m3			
	重機回送費		ブルトーザー、振動ローラー	1.0	往復			
	計							

1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性VOC（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第59条、第60条の2に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上時間を割り当て、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。
- (3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書を提出すると共に、建設工事事務データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

4 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

6 ダンプトラック等、による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込まないようにすること。
- (2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

8 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後1ヶ月以内に提出しなければならない。

9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

16 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) この工事の受注者が、同一敷地内において工期が重複または継続する工事も受注している場合は、共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）を調整したもので変更契約する。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものであるとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

明示項目	明示事項	条件
<p>6 仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事範囲をバリケード等により明確にすること。 ・ 敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。 ・ 山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。 ・ 各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。 ・ 敷地周辺の _____ 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。 ・ その他労働安全衛生法に基づく仮設備
<p>7 建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理 ・ (ア)他工事等流用 ・ (イ)建設技術センター ・ (ウ)民間残土受入地</p> <p>2. 分別解体等</p> <p>3. 再資源化施設への搬出 (施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯) (受入れ条件)</p> <p>4. 最終処理等</p> <p>5. 産業廃棄物処理</p> <p>6. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。 なお、処理費として 1 m³ 当り _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は <u>大山</u> 市・<u>町</u>・村 <u>豊房</u> 地内の <u>(株)大山残土処理場</u> に運搬 (片道運搬距離 <u>35.0</u> km以下) するものとする。なお、処理費として 1 m³ 当り <u>1,120</u> (税別) 円を _____ に支払うこと。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 <u>米子</u> <u>市</u>・町・村 <u>淀江町</u> 地内の <u>(株)大協組</u> (運搬距離 <u>10.0</u> km以下)、費用 1 t 当り <u>800</u> 円 アスファルト塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円 建設発生木材 <u>米子</u> <u>市</u>・町・村 <u>夜見町</u> 地内の <u>(有)大成商事</u> (運搬距離 <u>6.5</u> km以下)、費用 1 t 当り <u>12,000</u> 円 その他 () _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円</p> <p>8 時～ 17 時 (平日) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は 500mm 以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm 以下、長さ _____ m 以下であること。 エ 2 次公害発生の恐れのある物質 (廃油等) を含まないこと。</p> <p>_____ については、_____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、その費用として 1 t 当り _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、1t 当り <u>1,000</u> 円見込んでいる。</p>
<p>8 建設副産物の使用</p>	<p>1. 建設発生土の使用</p> <p>2. 再生資源の使用</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>ア Co 雑割材は、 _____ 工事から運搬し、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>ウ ・再生クラッシャーラン [規格 : RCC-40] は、<u>使用箇所</u> : <u>図示</u> _____ に使用する。 ・再生コンクリート砂 [規格 : RS- _____] は、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物 [規格 : _____] は、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p> <p>オ その他再生資材 [資材名 : _____] [規格 : _____] は、<u>使用箇所</u> : _____ に使用する。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
9 支 障 物 件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁 処 理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法 処理の方法 放流先
11 そ の 他	<p>1. 工事实績情報の登録</p> <p>2. 支給材料及び貸与品がある場合</p> <p>3. 工事用電力等を指定する場合</p> <p>4. 景観への配慮</p> <p>5. そ の 他</p>	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事实績情報として「工事实績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、(財)日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。但し、工事請負代金額500万円以上2,500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____ 品質、規格又は性能 _____ 引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p>ア 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。 イ 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。 ・ 近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講じること。 ・ 契約図書の作成は、落札者において行うこと。 ・ アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。 ・ 当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した平成26年度営繕工事設計標準単価(平成27年3月改定版)により算出しております。 ・ 試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。 <p>_____ _____ _____ _____ _____ _____</p>